

彼岸花咲く葛城古道を歩こう

担当 2班



葛城古道は葛城山の麓を南北に延びる全長16kmの古道です。
今回はそのうちで、高天原を省いた展望の良いコースをゆっくり歩きます。
大和朝廷よりも以前に栄えていた葛城王朝の幹道でもあったこの道沿いには、葛城一族にまつわる遺跡が数多く残り、奈良県下では「彼岸花」の名所としても知られています。大和三山と彼岸花の見事なロケーションを楽しみましょう。大和三山の眺望は北から、耳成山、畝傍山、天香久山です。

実施日 令和2年9月25日(金)

集合場所 近鉄 御所駅 改札口

集合・出発時刻 ロングコースは9:40 集合・出発

ショートコースは10:00 集合・出発



片上醤油

番水の時計

※両コース共にチャーターバス使用。バス費用はそら組から出します。

行程

ロングコース

風の森バス停 → 高鴨神社 → 極楽寺 → 住吉神社(昼食) → 郵便名柄館
→ 一言主神社 → 九品寺 → 六地藏 → 猿目橋バス停 約11km

ショートコース

極楽寺 → 住吉神社 → 郵便名柄館 → 長柄神社(昼食) → 一言主神社 →
九品寺 → 六地藏 → 猿目橋バス停 約8km

その他

◎猿目橋バス停からは、チャーターバスで御所駅まで帰ります。バス出発15:30

歩き足りない人は、六地藏から駅まで歩いて帰る事も可能です。(約2km、30分)

◎前日の夕方の天気予報で、奈良県北部の降水確率が50%以上の場合、活動を中止します。
その場合、そら組全体メールで連絡します。

◎各班の班長は9月7日までに、ロングコース or ショートコースを記入した出欠表を
2班 橋岡班長まで提出してください。



一言主神社(ひとことぬしじんじゃ)
願いを一言だけ聞いてくれる「いちごんさん」として親しまれています。境内には樹齢1200年といわれる巨大な「乳イチョウ」があり、子どもを授かり、お乳が良く出るとの言い伝えがあります。



九品寺(くほんじ)

九品寺は奈良時代に僧行基が開き、空海が中興したといわれる古刹です。本堂の裏山にある千体石仏は圧巻です。どれ一つとして同じ表情がないといわれており、左右の灯籠の上には石仏を見守るかのようにふくろうが立っています。寺の北側の空き地では彼岸花と大和三山の見事なロケーションを楽しめます。是非見て下さい。



郵便名柄館

大正ロマンあふれる築100年の旧郵便局舎で、今はゆっくり過ごせるカフェとして使われています。ガーデンには「郵便配達夫の像」と懐かしい切手のコレクションが。